

## ちょこっとコーナー

オリンピックが閉幕し、子どもたちが「〇〇選手すごかった」「金とった」と話が盛り上がってきました。世界の国旗を自ら調べ始めて作ったり、ぬりえをしたり、一気にオリンピックモードとなりました。また新聞紙の記事を部屋に飾ると釘付けになる子どもたちでした。



朝夕の気温がぐっと下がり、しのぎやすい季節になってきました。コロナで延期になった小中学校の運動会もようやく開催され、少しづつ日常が戻っていくのでしょうか。放課後、運動会の練習を終えてこどもセンターに帰ってきた小学生の話を聞きました。

「先生～、もう運動会きらいじゃわ。」

「どうしたん。」

「だってなあ、先生が怒ったりするから、練習いやんなるんよ。」

「そりやあ、先生も本気なんじゃろう。」

「そうかもしかんけど、あ～あたいぎー……。」

と言う、小学生の話に思わず笑ってしまいました。

本気で練習をしているとついつい声が大きくなり、こどもたちにあれこれ言う気持ちは私はよくわかります。でも言われた方の気持ちを聞くと、思わず昔の自分を反省してしまいました。

大人になっても、ちょっとしたことではめられるとうれしいものです。ほめられると楽しい、うれしい、笑顔になる、やる気が出るなど、たくさんのプラスのスイッチがオンになっていくのを感じます。反対に仕事でもクレームを言われる、やり直しを言われる、責められるといったマイナスのシャワーが降ってくると、もうどんどんと気分が下に向いていきます。

私は昔、職場での職員のやる気が、集団の方向性と活性化に大きく関係があることに気付いてからは、声かけに気をつけるようになりました。その人のいいところを見つけてプラスの声かけをしようと思いながら、一つ一つのでき事を見ることにしました。仕事をしてもらったら、その欠点を話す前に、まずしてもらったことの感謝を伝えます。それから直してほしいことを、ここを直すともっとくなるね、と伝え新しいものにしてもらいます。できたものはうんといいものになりますから、しっかりと感謝を伝えます。

また、遠くから見ても、いい事をしているなと思ったときは、付箋に「今日こんなところがよかったです」と書いて机に貼ります。また仕事では、いったん任せたらあれこれ細かい指示はせず、ある程度本人に任せせてもらいます。人は、自分に任せられる方があれこれ細かく指示されるよりいいのではないか、と私は考えているからです。

これは、こどもに対しても同じです。人の欠点や悪いところばかりを見ていると、つい否定したくなったり、文句を言ったりしたくなります。私はこれを「ひき算の目」と呼んでいます。逆に相手のいいところを探す見方は「たし算の目」と言えるでしょうか。

実は、たし算の目を持つ方が、ひき算の目を持つよりは難しいのです。人のいいところを見つけるためには、ふだんからその人をきちんと見ておかないとわかりません。日々の様子を細かく見ていると、小さな変化に気付くことができます。その努力を評価したり、表情や態度の変化にも気をつけることで、初めていいところが見えてくるからです。

人の欠点はすぐ探すことができます。けれど本当に人を伸ばそうと思うなら、私はたし算の目を持つことが大切なと思っています。私たちの毎日はとても忙しい一日です。限られた時間の中で人をじっくり見るのは、自分の心に余裕がないとできません。と、自分に言い訳をしつつ、今日も私は晩酌で一杯、という理屈を付けるのでした。

さあ、また明日もがんばるぞ！

所長 杉井 康志

## 日々の様子 ～オリオンクラブ編～

### ラキュー



宿題を終えると、それぞれ好きなあそびが始まります。  
今、オリオンクラブで流行っているあそびをご紹介します。

### 宿題



### マンカラ



### 将棋



### オセロ



マンカラ、将棋、オセロあそびは、トーナメントをして高学年から低学年までが一緒に勝負をしています。大人が勝負を挑んでも、負けてしまうほどこどもたちの強さに日々驚いています。

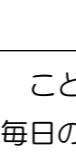
トーナメント表の結果は玄関付近に掲示しますので、ぜひご覧ください。

## 私たちの「秋といえば」 オリオンクラブ編



毎年、家族で約7種類のサツマイモを植え、今年はどの種類がたくさん採れるかと楽しんでいます。また、クリスマスに向けて、芋づるを使ったリース作りも楽しみのひとつです。ドライフラワーやリボン、拾ってきた木の実を飾り作っています。

實盛 智子



子どもの頃、運動会当日も楽しみでしたが、毎日の練習が好きでした。学年練習、全体練習と授業はほとんど練習だったので、嬉しかった記憶があります。

大人になり、演じる側から観る側に立った今、学校から流れてくる放送や先生の声を聞くと、運動会の季節が来たとワクワクします。

松田 祐子



数年前、園児と一緒に近くの山へどんぐり拾いに行きました。丸くてどっしりしたフォルムが好きで、どんぐりを探すのに命をかけていました。(大げさ、、笑)

今年も拾いに行ってみようと思っています。何か楽しい工作が出来たらいいな。

井上 由香

運動会に向けて、毎日少しずつ振り付けを覚えて帰ってきて、何度も繰り返してダンス練習に励むこどもたちです。

友だちと一緒に踊るという学童クラブならではの良さもあり、東小と北小で踊りの見せ合いをしながら、みんなでダンスタイムを楽しんでいます。

